

# かあらり版

## 唐津街道姪浜まちづくり協議会

第九号

平成二十七年十一月二十五日  
発行元

唐津街道姪浜まちづくり協議会  
唐津街道姪浜景観づくり委員会

事務局：福岡市西区姪の浜4丁目1-11-11  
大塚政徳（☎090-1792299-77580）  
※かわら版第九号は、公益信託 大成建設自然・歴史環境  
基金からの助成金を活用して発行しております。



◇川岡保（会長）  
私は小学生の頃、唐津街道を通り姪浜小学校まで通学していました。私の叔父・叔母の家がこのみそ蔵のすぐ前にあり美容院をしていたのですが、時々叔父の家に遊びに行っていました。その頃は、この建物が江戸時代からの伝統ある貴重な建物とは知りませんでした。が、十年程前に市役所の方から、この建物は文化財に匹敵する程貴重な建物と聞き大変驚きました。



◇太田博一（景観まちづくり部会長）  
文化庁の「国指定文化財等データベース」によると、福岡県には建造物の登録有形文化財が136件あります。その中でも旧マイルズ味噌の店舗兼主屋（通り沿いの東側の棟）は最も古く、江戸後期（1751～1829）に建造され、江戸末期（1830～1867）に増築されたと記されています。戦争中は飛行機の部品工場として使用されたこともあり、200余年にわたって酒蔵やみそ蔵として、「麹菌」が命ある食べ物を生み出してきたことになりました。現在もみそ蔵の中には麹菌が生き続けているのはずです。この建物の中で積み重ねられてきたものづくりや暮らしの歴史は、麹菌という形になって建物のあちらこちらに沁み込んでいるのだらうと思います。みそ蔵コンサートが開かれるときには、麹菌も私たちと一緒に音楽を聞き、楽しんでいくことではないでしょうか。

# みそ蔵と私

◇肥塚哲二（副会長）

普段から毎日この道を通っていて、私にとりましては見慣れた通学路の風景で、この建物が国の登録有形文化財に登録された建物とは思ってもよらぬことでした。それを知ってからは、この建物の特徴を理解して、私たちのまちづくりや景観づくりに活用させていただいています。いろいろな事情はあると思いますが、今後も姪浜の歴史的・景観的シンボルとして何らかの形で活用されることを願っています。



が現れ、商いの形態が変わり、商売を続けるのか、やめるのか辛い決断をされた方々も少なくはなかったと思います。

その時折を見つめてきた「みそ蔵」。世界が認める日本の伝統食品「手造り味噌」。日本の食文化が時の流れに淘汰されようとしています。先日のみそ蔵公開時に建物の梁をじっと見つめている婦人の独り言は、梁に付着した麹菌との会話に聞こえました。菌糸はでん粉を糖に変える味噌には大切な菌です。主がいなくなった蔵の中の寂しさと時の人間模様が浮かび、断つに忍びない恩愛を感じます。次世代の人々からも親しまれる町の遺産であることを願ってやみません。



◇東納直美（削り節の仲西商店）

「わあー大きな白壁」多分、5歳頃でしょうか？これが貴方との出会いです。でも、白壁だけが妙に強烈な印象として残っています。それから10年程経過し、貴方が手造りの美味しい味噌を作っている蔵だど知り驚きました。蔵の中に入ると、違う空気と空間が存在します。ここでは自分を切り替え、ヒンヤリとした独特の雰囲気を感じ取ることが出来ます。この時間と空間は、現在の都市空間の中で生活する私たちには、とても重要な役割を果たしていると思います。これは、約200年間の歴史の重みと様々な役割を果たしてきた貴方のパワーではないでしょうか。貴方のこゝろは私のまだ見ぬ孫にも語り継ぎたいと思います。今までありがとう。

# メッセージ

今号は旧マイルズ味噌のみそ蔵特集です。江戸時代後期に建てられたみそ蔵は、約200年間にわたり用途を変えながら様々な形で活用されてきましたが、平成25年末に味噌の製造場としての役割を終え閉店しました。今後の件については、所有者の白水さんが検討されていますが、当協議会としての活用期間は案内所の移転とともに満了を迎えました。当協議会では、平成19年3月の設立以降、このみそ蔵を中心に活動してきており、所有者及びみそ蔵への感謝の気持ちを込めて、特集号として発行するものです。

# みそ蔵とマイルズ味噌の歴史

旧マイルズ味噌の建物は、文政13年（1830年）以前に造り酒屋の酒蔵として建てられました。お酒の銘柄は金盛（きんせい）です。姪浜でも唐津街道沿いは良い水が出たようので、3軒の造り酒屋があったようです。その後第二次大戦中は飛行機の部品工場に転用されました。軍機の部品を作っており、米軍もその情報をつかんでいたのか、この建物を空襲の標的にしていたことがみそ蔵特別公開時の来場者の話でわかりました。幸いにも狙いが外れ、生き延びることになりました。

その後、当時博多区の呉服町で味噌造っていたマイルズ味噌（大正8年創業）が、戦争の被害に遭い、移転を余儀なくされたことから、姪浜に移転し、このみそ蔵で味噌造りを始めました。昭和21年のことです。国産の原料（大豆、米、裸麦）にこだわりの添加物は一切加えず、安全と安心、美味しさを追求してきました。また、麹も気温などに左右される性質に合わせて、かき混ぜる時期を職人の勘で見極めながら、一回の仕込みで使う分を40時間以上かけてゆっくり発酵させて作るなど、徹底した手造りの味噌が評判になりました。しかし、平成17年の福岡県西方沖地震で被害を受け、ボイラーや加圧釜の損傷により味噌の製造を大幅に縮小しました。

その一方、平成19年には白水さんの三男夫婦がパンの店・窯蔵を開店し、長男が作る熟成味噌を使ったみそメロンパンが大ヒットするなど、国産小麦と天然酵母にこだわった店として評判になりました。また、平成22年にはみそ蔵の一角に当協議会の事務所兼まちの案内所を開設し、まち歩きマップや瓦版を配布するなど、姪浜の魅力スポットや協議会の活動を発信してきました。みそ蔵が久し振りに賑わいを取り戻した時期でもありました。

しかし、味噌の製造・販売を行ってきた長男が体調を崩し、事業継続が困難になったことから、平成25年末に味噌の製造場としての約1世紀の役割を終えて閉店し、協議会の案内所も閉鎖に近い状態となりました。なお、パンの店・窯蔵さんは当地で元気に営業されています。



パンの店・窯蔵



まちの案内所を開設した時の様子

# みそ蔵の歴史

- ◇江戸時代後期（1830年以前）に造り酒屋の酒蔵として建造され、大正末期まで営業
- ◇第二次大戦中は飛行機の部品工場に転用
- ◇戦後は博多区呉服町から移転してきた「マイルズ味噌」のみそ蔵として再活用

# マイルズ味噌の歴史

- ◇大正8年 呉服町にて創業
- ◇昭和20年 戦争で空襲に遭う
- ◇昭和21年 姪浜に移転、飛行機部品工場をみそ蔵と店舗に改修して営業再開
- ◇平成17年 福岡県西方沖地震の被害を受ける。ボイラーや加圧釜の損傷により味噌の製造を大幅に縮小
- ◇平成18年 福岡市都市景観賞の受賞
- ◇平成19年 パンの店・窯蔵を新たに開店
- ◇平成22年 建物の一部を利用して「唐津街道姪浜まちづくり協議会」の事務所兼まちの案内所を開設
- ◇平成25年 味噌の製造場としての役割を終え、閉店（パンの店・窯蔵は営業中）
- ◇平成27年 協議会の案内所を旧魚町通りに移転

# みそ蔵での協議会の活動

当協議会が発足したのが平成19年3月です。以来、活動の中心はみそ蔵でした。みそ蔵での最初のイベントは、この建物が国の登録有形文化財に登録されたのを記念に20年3月に開催した「みそ蔵コンサート」です。味噌の香りが漂う空間の中で、古いみそ蔵に響き渡るチェロ、ピアノ、ヴァイオリンの演奏は参加した皆さんに感動を与えました。その後、協議会の定番イベントとして毎年2回程度開催し、アコーディオン、オカリナ、リュート、チェンバロ、津軽三味線、ボーカル、ギター、ドラムなど多彩な演奏が計15回にわたって繰り広げられました。



みそ蔵コンサート



また、漫画家・長谷川法世さんの「町家散歩展」、版画家・三川秀臣さんの「唐津街道展」の他、姪浜の歴史や町並み、生活を紹介した「ディスプレイ展」など、みそ蔵にふさわしい多彩な展示活動を行ってきました。味噌の香りのする空間の中で、来場者に昔のなつかしい雰囲気を感じ取っていただけたのではないかと思います。





唐津街道展

この他、地域づくりや町並みをテーマにした講演会やシンポジウム、子ども景観教室、唐津街道サミット、全国町並みゼミ福岡大会、九州大学の都市・建築ワークショップ等の会場としても使われ、多くの方々に江戸時代から残る空間を体感し、感動していただきました。

そして閉店が決まった平成25年の夏以降は、秋と春に特別公開を行い、建物の価値や後世に残していくことの意義、活用方法について、来場者の皆さまと考えることができました。

今まで戦火を免れ、様々な形で活用されてきたみそ蔵です。いろいろな事情があるとはいえ、私たちはいつまでも地域のシンボルであってほしいと願っています。これは、みそ蔵を訪れた方々だけでなく、多くの市民の願いだと思えます。



子ども景観教室



九州大学ワークショップ



みそ蔵特別公開



講演会

# 来場者からのメッセージ

今年の10月に「最後の特別公開」を行いました。その中で、みそ蔵に思い出のある方にもたくさんご来場いただきました。皆さまの感想の一部をご紹介します。

おじいさんの代までここで酒蔵をしていたが、飛行機の部品工場となった後、やめてしまった。やめた理由の詳細はわからないが、おじいさんは何も語ろうとしなかった。自分としては詳しく知っていたが、嫁入りした身分なので聞けなかった。今回が最後のみそ蔵公開ということで、勇気を絞って来てみたら、いろいろ参考になることがあって感動した。パネルにもみそ蔵の歴史が正確かつ詳細に紹介されていて、うれしい。夢がかなったように、良い思い出になった。

(70歳代女性。みそ蔵の前身の造り酒屋に嫁いだ方)

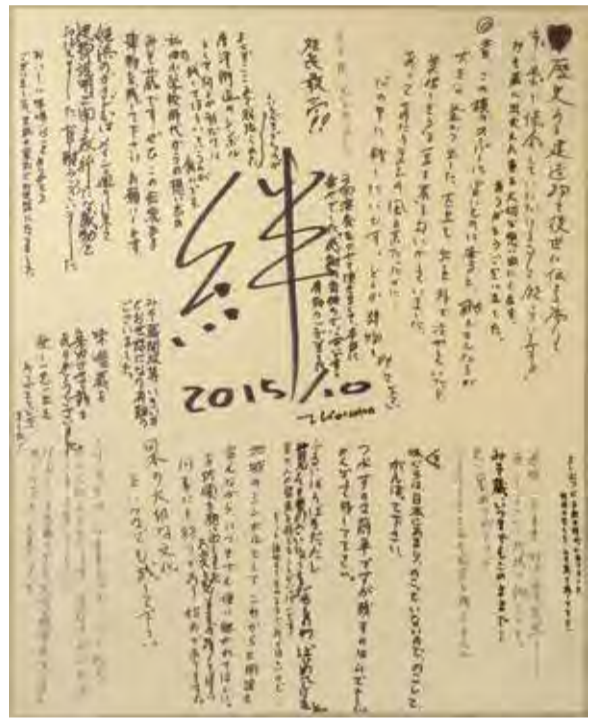
マイヅル味噌の味噌をよく買いに来ていた。その当時は、みそ蔵の中まで入ることができなかった。今回が最後の公開ということになって来た。店の奥がこんなに広いとは思っていなかった。その当時のことを思い出して、懐かしくて感動した。

(60歳代女性)

第二次大戦中の飛行機の部品工場時代には、米軍は空襲の対象として狙っていたが外れ、近くにあって消防署が被害に遭った。戦火にも耐え、生き残った建物であり、歴史的生き証人でもある。小さい頃は、この付近でよく遊んだものだが、懐かしい。これからも用途を変えながら使い続けてほしい。

(80歳代男性)

また、来場者に「みそ蔵へのメッセージ」を色紙に書いていただきました。共通しているのは、今まで美味しい味噌を造っていただいたことやガイドツアー・コンサートで利用させていただいたことなどに対する感謝の気持ちです。白水さん、そしてマイヅル味噌さん、美味しい味噌と素晴らしい場所の提供、本当にありがとうございます。



皆さんからいただいたメッセージ

# ポストみそ蔵プロジェクト

当協議会では、活動の中心であったみそ蔵に代わる、地域のシンボルとなる新たな魅力スポットや、姪浜らしさにこだわった多彩な事業を発掘・発信していくため、地域内の各団体と協働で、姪浜の多彩なよかとこを再発掘・活用する「姪浜まち旅プロジェクト」に取り組んでいます。これは、姪浜の魅力や地域内外に発信し、身の丈にあった観光スタイル(着地型観光)の定着を目指すとともに、地域の方々の地域に対する誇りや愛着の醸成につなげていくものです。

その試験的取り組みとして、「夏休み親子まちなみ探検隊」「遊覧船から見る福岡のまちなみと花火大会」「寺社コンサート」着物で唐津街道の寺社をそぞろ歩き「等の海や港・歴史との関わり」の深い、姪浜ならではの新たな事業に取り組んでいます。これらの成果を踏まえ、従来の景観づくり委員会を再編した「TEAM姪浜ネクスト」が中心となって「姪浜まち旅プロジェクト計画」を策定し、事業化に向けて取り組んでいく予定です。



夏休み親子まちなみ探検隊 (魚市場の競り見学)



寺社コンサート

# トピックス1

## 「都市景観大賞」(国土交通大臣賞)の受賞

6月、全国各地の応募の中から、都市景観大賞が選定され、当協議会の「地域の誇り&まちなみ育てプロジェクト」姪浜の宝を福岡市民の宝に！が、景観教育・普及啓発部門で大賞(国土交通大臣賞)を受賞しました。当該部門は平成23年度から実施されており、大賞は福岡市内では最初の受賞になりました。



現地調査で姪浜を訪れた審査委員の卯月盛夫氏(早稲田大学教授。建築家、都市デザイナー)からは、「行政や一部の既存団体に偏らず、自発的な市民活動として、これほどまで幅広い景観まちづくり活動を継続的に進めてきたことは、極めて類い稀な事例であり、都市景観大賞にふさわしい。」と最大級の評価をいただきました。

# トピックス2

## まちの案内所の移転

マイヅル味噌の一角にあった「まちの案内所」を仲西商店さんの隣に移転準備中で、12月下旬にオープン予定です。地域の情報発信の拠点や、皆さまが気軽に立ち寄れる場所になるよう運営していきたいと考えています。



皆さま方のご来場をお待ちしています。

# 事務局長通信

今回の都市景観大賞の受賞により、三年連続して全国的な賞を受賞することになりました。当協議会がいろいろな賞をいただけるのは、協議会が頑張っているからではなく、その根底に姪浜という地域が素晴らしい魅力を持っているからです。地域の皆さま方も姪浜に住み、商い、まちづくり活動に関わることに誇りを持っていただきたいと思います。

我々が目指すのは、ただ一つ、地域内の各団体や関係者が協働・連携し、「姪浜の多彩な魅力資源を活かした、姪浜でしかできないまちづくり」を実現することです。みそ蔵の今後は未定とのことですが、「ピンチをチャンスに」をモットーに常に前を見てチャレンジしていきたいでしょう(大)。

# 活動に参加しませんか!

活動を進展・充実させていくため、姪浜に想いを寄せる方、行動力のある方、金銭面で支援していただける方を募集しています。年会費は、正会員(5000円/口)、準会員(3000円/口)、賛助会員(10000円/口)です(入会金不要)。

また、「TEAM姪浜ネクスト」に参加していただける方も募集しています(会費不要)。

【問い合わせ・連絡先】

唐津街道姪浜まちづくり協議会 事務局長 大塚政徳  
TEL:090-7929-7758(携帯)  
TEL:090-7929-7758(携帯)  
FAX:092-882-3831  
e-mail:otu-masa@iwk.big.jp

ペットホテル&美容  
**ドッグリゾートCS**  
TEL 092-891-1444  
福岡市西区小戸3丁目2-34  
http://www.ne.jp/asahi/dog/cs/  
貴方様の愛犬を真心をもってお預かりします

和食の決め手は **かつおぶし**  
お正月にはぜひ 当店自慢の **かつおぶし** を お役立て下さい  
TEL(092) 八八一〇三〇三

**イツワ**  
宝石販売代理店募集 要保証人及担保  
年3回のユーザー展有 (創美展等)  
宝石貴金属 真珠製品卸  
代表 **川岡 保**  
福岡市西区小戸3丁目4-8  
TEL 092-882-5790 / FAX 092-882-2090

**株式会社 西福岡インテックス**  
〒819-0002 福岡市西区姪の浜1丁目12-19  
☎ 092-400-0006